

修正の理由

第 2 四半期累計期間における売上高においては、新製品を含む高付加価値製品の売上が増加したことにより、当初予想に対して増加の見込みであります。また、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、売上の増加および製造コストの削減により当初予想を上回る見込みであります。

また、第 2 四半期累計期間の実績を踏まえ通期連結業績予想におきましても各利益ともに前回発表予想を上回る見込みであります。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回発表予想 (平成 29 年 5 月 10 日)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
		3.00		3.00	6.00
今回修正予想		4.00		4.00	8.00
当期実績	—				
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 3 月期)	—	2.00	—	4.00	6.00

修正の理由

当社における利益配分につきましては、健全な経営基盤を維持するため、内部留保金を確保しつつ、株主の皆様に対する安定的な配当を行うとともに、業績に応じた利益還元を行うことを基本方針としております。

このような方針のもと、本日の業績予想の修正を踏まえ、当期(平成 30 年 3 月期)の配当予想につきましては、中間配当金および期末配当金を前回予想の 3 円から 1 円増配し 1 株当たり 4 円に修正いたします。

これにより、当期における予想配当金は、中間配当金 4 円を含め、1 株当たり年間 8 円となります。

(注) 上記に記載した業績等の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上